

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月～2016年3月の間に、外科手術後の胃（残胃）に発生した早期胃がんに対して、当院で内視鏡治療（内視鏡的粘膜下層剥離術：ESD）を受けた方			
②研究課題名	残胃癌に対するESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）の治療成績			
③実施予定期間	承認日 ～ 2020年12月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	小野裕之	所属	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	小野裕之	所属	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	過去の診療記録として保存されているデータ			
⑧目的	残胃に発生した早期胃がんに対し、内視鏡治療（内視鏡的粘膜下層剥離術：ESD）を行うことは、胃の全摘出を免れるという点で大きなメリットがあります。しかし、胃が小さく技術的な難易度が高いといった問題点があり、長期経過に関するデータは少ないのが実情です。今回、残胃に発生した早期胃がんに対しESDを行った症例での治療成績を明らかにすることを目的としております。			
⑨方法	過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集計し、残胃がんに対するESDの安全性と有効性を検討します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年10月22日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長